

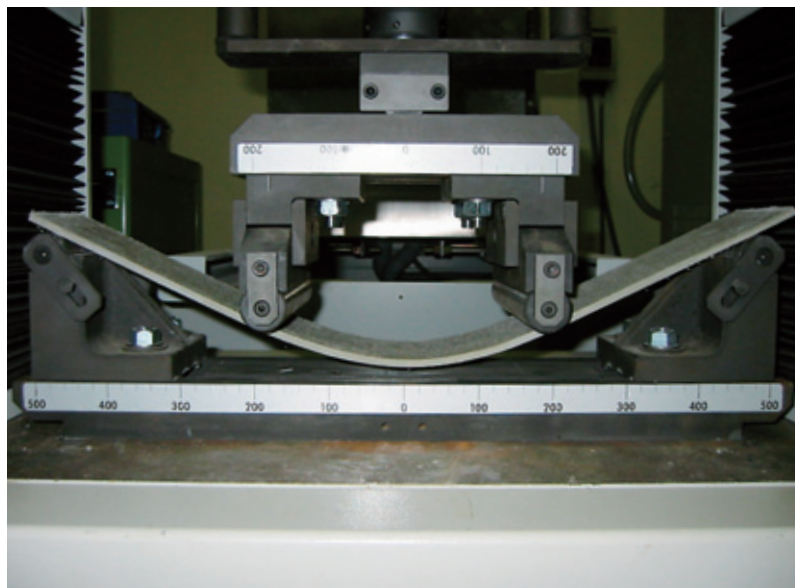
# 高靱性吹付ポリマーセメントモルタル リフレモルセットD

## リフレモルセットDとは

リフレモルセットDは新たに開発した高靱性吹付型ポリマーセメントモルタルです。リフレモルセットDはモルタル内に高強度・高弾性の特殊有機短繊維を添加することにより、大きなひずみ能力を有する、全く新しいタイプのポリマーセメントモルタルです。

## リフレモルセットDの特長

- (1) 安定した強度発現性  
リフレモルセットDは長期にわたり安定して強度を発現します。
- (2) 低収縮性  
リフレモルセットDは通常の断面修復材と同等の低収縮性を有しています。
- (3) 優れた付着性  
リフレモルセットDは付着性に優れ、既設コンクリートとの一体化が可能です。
- (4) ひび割れ分散性  
リフレモルセットDは特殊有機短繊維を添加しているため、既設コンクリートに曲げや引張り荷重が作用した際に発生するひび割れを分散させひび割れ幅を小さくします。
- (5) 施工が容易  
計量したセメント、硬質珪砂、特殊再乳化形粉末樹脂等をプレミックスした荷姿(25kg)で、現地では、別途計量パッキングした特殊繊維と、混練水を混練して施工します。



### 配合例

	配 合			練上がり量	吹付け物
	リフレモルセットD	特殊繊維	水		
1袋配合	25kg	0.16kg	4.68~5.18kg	約20ℓ	約14.5ℓ
1m <sup>3</sup> 配合	1677kg	11kg	316~350kg	約1350ℓ	約1000ℓ

### 硬化体物性(例)

項 目	リフレモルセットD	品質規格(例)	試験方法
圧縮強度(28日)	47.1N/mm <sup>2</sup>	24N/mm <sup>2</sup> 以上	JIS A 1171に準拠
曲げ強度(28日)	10.7N/mm <sup>2</sup>	8N/mm <sup>2</sup> 以上	JIS A 1171に準拠
コンクリートとの付着強さ	2.0N/mm <sup>2</sup>	1.5N/mm <sup>2</sup> 以上	JHS416(湿潤時)
寸法変化率	0.04%	0.05%以下	JHS432に準拠

- ・上記物性は吹付け後の測定値の例になります。
- ・リフレモルセットDは空気連行剤を配合しており、練上がり直後の物性と吹付け後の物性は異なります。  
また、ミキサー性能で容積が変化する場合があります。そのため、吹付けずに左官施工の場合は、練上がり後に消泡剤を添加ください。
- ・詳しくは技術資料、SDSをご覧ください。弊社までお問い合わせください。

### 取り扱い上の注意

- 本製品は強いアルカリ性を呈し、目、鼻、皮膚等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 作業時には、保護手袋、防塵マスク、防塵眼鏡等を必ず着用してください。
- 目に入った場合は、きれいな水で十分に洗眼し、直ちに専門医の診察を受けてください。
- 皮膚に付着した場合は、きれいな水で十分に洗い流してください。

## 施工方法

### 下地処理工

1. 刷毛・ブロー等にて欠損部の埃等の掃除を行う。
2. プライマー材を霧吹き、刷毛等を用い修復部に塗布する。  
プライマー材は以下の製品を推奨いたします。  
①リフレタフボンド(エポキシ系接着剤)  
②リフレトリート(アクリル系高分子エマルジョン)  
使用方法や使用量は各製品カタログをご参照願います。
3. 下地欠損箇所は弊社断面修復材「リフレモルセットSP」を用い修復を行う。使用方法は製品カタログをご参照願います。

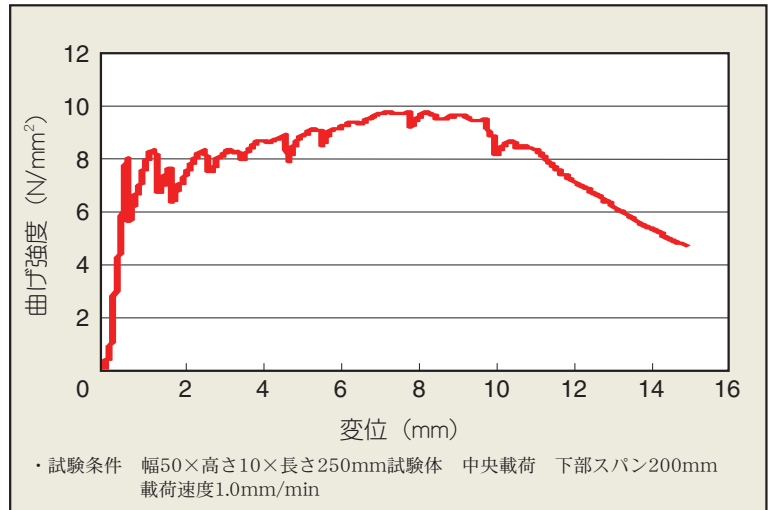
### 標準配合例

	リフレモルセットSP	水	練上り量
1袋配合	25kg(1袋)	3.8~4.2kg	約13.5ℓ
1m <sup>3</sup> 配合	1875kg(75袋)	300kg	約1000ℓ

### リフレモルセットD施工例

1. 既設ひび割れの処理については、Uカット(10mm程度)し、弾性シーリング処理(充填)を行う。
2. リフレタフボンド(主剤・硬化剤)を所定の重量比にて計量し、攪拌機を用いて均一の色になるまで攪拌する。
3. シーリング処理の必要がない微小なひび割れに対しては、混練したリフレタフボンドをハケ・ヘラ等を用いて刷り込みを行う。
4. リフレタフボンドをハケ・ローラー等で、下地コンクリートに塗布します。リフレタフボンドが硬化する前にリフレモルセットDを必ず施工してください。リフレタフボンドの使用量(塗布量)は各製品のリーフレットをご覧ください。
5. リフレモルセットDを所定の配合にて、モルタルミキサーにて混練します。モルタルと特殊有機短繊維が均一に混練されるよう十分に攪拌を行います。
6. 吹付け前に必ずホース内にセメントノロ水を通した後、リフレモルセットDを圧送し、圧送ホース内のノロ水を完全にリフレモルセットDに置換します。
7. 1回の吹付け厚さは天井面10mm垂直面15mmを上限とします。  
(プライマーにリフレトリートを用いる場合、垂直面30mm天井面20mmを上限とします。)
8. モルタルの仕上げは左官コテにより、表面が平滑になるように仕上げます。粗押え、最終仕上げの際に、被膜養生材を噴霧してコテ仕上げを行います。
9. 施工完了後、風雨の影響を受けないよう養生します。

### 曲げたわみ試験



リフレモルセットD吹付け状況



リフレモルセットD吹付け状況



リフレモルセットD施工完了

物性値の詳細については、当社試験成績表等をご参照ください。  
上記の物性値は当社で測定した値であり、品質保障値ではありません。  
使用および取扱いの前に、当製品の安全データシート(SDS)をお読みください。  
本カタログの記載内容については、予告無しに変更する場合がありますので、予め御了承願います。

## 住友大阪セメント株式会社 建材事業部

東京 〒102-8465 東京都千代田区六番町6番地28  
大阪 〒530-0004 大阪市北区堂島浜1-4-4(アクア堂島東館15F)  
札幌支店 〒060-0003 札幌市中央区北3条西2丁目(札幌HSビル10F)  
東北支店 〒980-6003 仙台市青葉区中央4-6-1(住友生命仙台中央ビル(SS30)3F)  
北陸支店 〒920-0849 金沢市堀川新町2-1(井門金沢ビル7F)  
名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南2-14-19(住友生命名古屋ビル3F)  
四国支店 〒760-0033 高松市丸の内4-4(四国通商ビル6F)  
広島支店 〒732-0827 広島市南区稲荷町4-1(住友生命広島ビル7F)  
福岡支店 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前1-2-5(紙与博多ビル8F)

電話 03(5211)4752 Fax 03(3221)5624  
電話 06(6342)7704 Fax 06(6342)7708  
電話 011(241)3901 Fax 011(221)1017  
電話 022(225)5251 Fax 022(266)2516  
電話 076(223)1505 Fax 076(223)0193  
電話 052(566)3202 Fax 052(566)3273  
電話 087(851)6330 Fax 087(822)6870  
電話 082(577)7645 Fax 082(577)7646  
電話 092(481)0186 Fax 092(471)0530

本製品に関するお問い合わせ・ご用命は